

南 城 市
事 務 事 業 評 価

平成25年11月25日

南城市事務事業評価委員会

目 次

- 1 はじめに
- 2 事務事業評価の実施手順
 - 1) 目的
 - 2) 評価対象及び方法
 - 3) 評価結果の取扱い
- 3 評価結果について
 - 1) 総括
 - 2) 評価結果一覧表

～添付資料～

資料 1 南城市事務事業評価委員会審議経過

資料 2 南城市事務事業評価委員会名簿

1. はじめに

本市は、合併から7年が経過し、これまで各種諸事業の実施により新市としての礎が築かれ、市民間の連帯も深まってきたものとする。特に市民間における協働のまちづくりにおいては市主催の諸事業に多くの市民が参画し、事業を盛り上げ、地域の活性化が図られている。

このような諸事業の殆どは、合併特例債等合併特例措置を最大限活用した合併の特殊事情による事業の展開であった。この合併特例措置が本市においては平成32年度をもって終了する。これに伴って地方交付税（普通交付税）の算定方法が従来の算定に切り替わり約20億円の交付額の減額が見込まれる状況である。さらに、事業への充当や償還の際の措置等において有利な地方債である合併特例債も発行ができなくなるため財政規模は今後大幅に縮小されることが想定されている。

以上のことに鑑み、市では既存の事務事業を精査し、「南城市事務事業見直しに関する指針」に基づき事務事業評価を実施している。

今回本委員会で評価する事務事業は、市で実施された平成24年度の事務事業の中から234の事務事業について評価した。今後実施される事務事業が効率的で効果的に執行されるよう取り組んでいただきたい。

2. 事務事業評価の実施手順

1) 目的

事務事業評価は、限られた経営資源（ヒト、モノ、カネ）を最適配分し、事務事業を選択と集中により効率的かつ効果的に執行することで、市政の発展につなげ、市民生活の向上に寄与することを目的とする。

評価作業においては、事務事業自体の趣旨や目的・効果に着目し、事業の実績及び必要性、効率性等を踏まえて総合的に評価した。

2) 評価対象及び方法

評価については、平成24年度に実施された事務事業を対象に、所管課及び財政課において評価された事務事業の中から234の事務事業について本委員会で評価することとした。

評価の内容は、事務事業の総合評価として①拡大充実、②継続、③改善・統廃合、④廃止・休止の4段階で行い、さらに民間委託の可否についても、可能、一部可能、不可能の3段階で評価を行った。

3) 評価結果の取扱い

本評価結果は、市長へ答申し、今後の予算編成や事務事業の展開に反映されるよう取り組んでいただきたい。

3 評価結果について

1) 総括

今回の事務事業評価は、単に予算を削減するための作業ではなく、市民ニーズに合致した事務事業であるかという観点から、①妥当性、②有効性、③効率性、④利便性、⑤優先性、⑥目的の達成度を指標の判断基準として設定し、評価を行ったものである。

市長におかれては、当評価結果や、評価作業の際に委員から出された様々な意見や指摘について、次年度予算編成への反映はもとより、事務事業のあり方等を見直す際にも積極的に活用し、市民ニーズに沿った事務事業の展開に努めていただきたい。

資料 1

南城市事務事業評価委員会審議経過

委員会	日 時	審議内容
第 1 回	平成 25 年 5 月 21 日	委嘱状交付、諮問、内容説明、今後の日程
第 2 回	平成 25 年 6 月 21 日	評価研修、前回との相違点及び評価説明
第 3 回	平成 25 年 7 月 12 日	事務事業評価（会計課、総務部）
第 4 回	平成 25 年 7 月 26 日	事務事業評価（議会、企画部）
第 5 回	平成 25 年 8 月 9 日	事務事業評価（企画部）
第 6 回	平成 25 年 8 月 16 日	事務事業評価（企画部、市民部）
第 7 回	平成 25 年 8 月 30 日	事務事業評価（福祉部）
第 8 回	平成 25 年 9 月 13 日	事務事業評価（福祉部、産業建設部）
第 9 回	平成 25 年 9 月 20 日	事務事業評価（農業委員会、上下水道部、教育部）
第 10 回	平成 25 年 9 月 27 日	事務事業評価（教育部）
第 11 回	平成 25 年 10 月 8 日	事務事業評価（教育部） 委員会評価（会計、総務部）
第 12 回	平成 25 年 10 月 15 日	委員会評価（総務部、企画部）
第 13 回	平成 25 年 10 月 18 日	委員会評価（市民部、福祉部）
第 14 回	平成 25 年 10 月 25 日	委員会評価（福祉部、産業建設部、農業委員会、 上下水道部）
第 15 回	平成 25 年 11 月 8 日	委員会評価（教育部） 評価結果確認（全部局）
第 16 回	平成 25 年 11 月 12 日	評価結果確認（全部局） 答申書（案）作成
第 17 回	平成 25 年 11 月 25 日	答申書提出

資料2

役 職	委員名	備 考
会長	新 城 将 孝	学識経験者
副会長	前 城 盛 雄	地域代表
委員	宮 城 秋 夫	地域代表
委員	中 本 直 美	地域代表
委員	玉 城 徳 子	地域代表